

2019年10月1日

各位

大阪大学大学院法学研究科

**【重要】**2021年度法学研究科大学院入試の選抜方法等の変更について（予告）

2021年度入試より、大阪大学大学院法学研究科大学院入試について別紙のとおり変更を予定しています。

なお、詳細は受験年度の募集要項を必ず確認願います。

## ■博士前期課程（総合法政プログラム）一般選抜の選抜方法の変更について

（現行）

学力試験（筆記試験と口述試験）、並びに研究計画書、成績証明書及びその他の提出書類を総合評価。  
なお、学力試験は筆記試験（試験科目一覧の「専門科目」の中からあらかじめ届け出た1科目または試験科目一覧の「外国語」の中からあらかじめ届け出た1科目）と口述試験により実施。



（2021年度入試より）

学力試験（筆記試験と口述試験）、並びに研究計画書、成績証明書及びその他の提出書類を総合評価。  
なお、学力試験は筆記試験（試験科目一覧の「専門科目」の中からあらかじめ届け出た1科目）と口述試験により実施。

## ■博士後期課程留学生特別選抜の実施について

2021年度入試より、一般選抜の出願資格を有し、かつ、次の(a)、(b)、(c)のすべてに該当する者に対して留学生特別選抜を実施します。（※留学生特別選抜を受験する者は、筆記試験（外国語科目）が免除されます。）

- (a) 日本国籍を有しないこと。
- (b) 日本国内にある教育機関での在学年数が出願時点で合計7年以下であること。
- (c) 出願日から起算して5年以内に受験した語学力（英語・ドイツ語・フランス語のいずれか）を証明するテスト（対象となるテストは以下参照）において、受験したテストの実施機関が発行した証明書（又は写し）を出願期間内に提出できること。（WEB上の成績確認画面を印刷したものは不可）  
ただし、語学力を証明するテストにおいて、出願者の母語を選択することはできません。

- ・英語 TOEFL iBT、TOEFL PBT、TOEIC、又は IELTS (academic)
- ・ドイツ語 Zertifikat Deutsch telc 又は Goethe-Zertifikat
- ・フランス語 DELF-DALF 又は TCF

また、上記基準を満たし留学生特別選抜を受験する者は、「日本語能力試験において1級又はN1を取得」もしくは、「日本留学試験の「日本語」で250点以上（又は「記述」を除いて220点以上）を取得」することを推奨します。

なお、留学生特別選抜は、以下のとおり実施します。

### 【留学生特別選抜学力検査】

修士論文又はこれに相当する論文、その他の自己の学力を示す論文や研究計画書、語学力を示す書類等に基づき、専門的能力について口述試験を行います。